

社会科（地理的分野）学習指導案

1. 単元名 「世界の国々を調べよう～ヨーロッパの国を紹介しよう～」

2. 指導観

○ 今日生徒たちを取り巻く社会は、グローバル化が叫ばれて久しい。国際貿易、資源エネルギーをはじめ、文化の交流など至る所で世界の国々との関係が深まってきている。国際社会の中で、変容し続ける国々の様子に関心を持ち、それらの国々について調べ、地域的特色をとらえ、適切に表現する能力が求められている。

本単元では、国家規模の地域的特色をとらえる適切な主題を設けて追究し、世界の地理的認識を深めさせるとともに、国家規模の地域的特色をとらえる視点や方法を身につけさせることをねらいとしている。

学習内容としては、ヨーロッパの国々を「行ってみたい国を紹介しよう」という視点で調査・発表を行う。すでに「海外旅行」を経験している生徒もおり、また近い将来多くの生徒が「海外旅行」を経験するであろうことは想像される場所でもある。一人ひとりの興味・関心の程度に応じて、級友が「行ってみたい」と思うような発表資料の作成と、発表活動を行うものである。

このように国家規模の地域に焦点を当て、国際理解を深めていくことは大変に意義深いものと考えられる。

○ 授業に先立ち、小学校での「世界地理」においてどのような学習を行ったか事前アンケートを行った。生徒は小学校においてアメリカ合衆国・中華人民共和国・大韓民国・オーストラリア連邦および、「世界の中の日本」において、「EUと日本」について学習している。しかし「アメリカ合衆国」をあげる生徒がほとんどである。「ヨーロッパ」の学習でも「フランス共和国」を題材に国の姿や食文化等の学習を行っているが、「世界の国々」においては国名や位置調べ程度にとどまり、地域的特色について深く学習しているとはいえない。

毎年4月に実施している標準学力検査では1年次・2年次とも県平均を上まわっている。しかし、資料活用の技能・表現においてA～Cの評価でCを示す生徒が約15%を占めている。資料活用について十分な力を身につけているとはいえない状況である。

本学級の生徒はこれまでに、1年次に「都道府県の調査」で福岡県の調べ学習を行った。歴史文化・貿易・国際関係などをテーマに夏休みを利用してレポートの作成を行った。課題の設定、資料の収集、調査・レポート作成について取り組むことができた。また、「世界の国々や世界の地形調べ」で大まかな位置や形・地形について学習し、中華人民共和国・アメリカ合衆国について、歴史的成り立ちや農工業、生活文化など地域的特色について学習している。しかし、資料の活用やレポートの作成など個人差が大きい。

○ 本単元の指導にあたっては、「国紹介」のテーマを設定し、国の特色が分かる適切な情報を収集する。さらに、調べたことをレポートにまとめ、他の生徒が「行ってみたい」と思えるような発表をすることをねらいとしている。

生徒は夏休みの課題研究として「ヨーロッパの国紹介」のレポート作成に取り組んでいる。

「コミュニケーション力の育成」の視点からまず、各自のレポートから班で発表する国を決定させる。そこで「国の特色や生活文化」「皆に紹介したい内容」「疑問に思ったこと」「日本との関係」を分担して、まとめさせていく。次に分担して調べたものを発表するためにリーフレット及び、プレゼンテーションを作成していく。班で協力して資料を作成することで技能の向上を図らせる。さらに、班発表では電子黒板を活用し、効果的に資料の提示やプレゼンテーションを行う。電子黒板及びPCの操作においてはT2を配置し、生徒の支援を行う。また、発表を聞いている生徒には、国の特色をメモに取らせながら発表を聞かせて、情報の共有化を図りたい。このように資料の収集や調査、また発表活動を行い、生徒一人ひとりが国際理解の意義をふまえ、日本だけでなく、広く世界に目を向ける態度を養うという意味でも有意義なことと考える。

3. 目標

- 世界の国々に対する関心を高め、その調査に意欲的に取り組み、国家規模の地域的特色をとらえようとしている。 【社会的事象への関心・意欲・態度】
- 地理的事象から課題を見だし、それを環境条件や人々の営み等と関連付けて多面的・多角的に追究することができる。 【社会的な思考・判断】
- 地図や統計その他の資料を収集し、その中から情報を適切に選択して活用するとともに、調べた国の地域的特色を追究し考察した過程や結果をまとめ、発表することができる。 【資料活用の技能・表現】
- 調べた国の地域的特色を理解するとともに、国家規模の地域的特色をとらえる視点や方法を理解し、その知識を身につけている。 【社会的事象についての知識・理解】

4 単元計画（8時間）

次	配時	学習内容・方法	主な評価規準 (評価方法)	評価基準	
				A	B
1	1	1. 調べる国についてテーマを決めて、情報をもとにレポートの作成を行う。 ・レポート作成	資 ： インターネットを利用して調べる国の情報を集めることができる。 〈レポート分析〉	調べた内容を自分の言葉でまとめることができる	インターネットで適切な情報を集めることができる
2	3	1. 各班で調べた内容を報告する。 ・班内報告会	関 ： 班内の報告会でわかったことや疑問点を整理して、班で紹介する国をまとめることができる。 〈学習プリント分析〉	要点をまとめている。新たな疑問点を見出すことができる。	
		2. リーフレットとプレゼンテーションを作成する。 ・リーフレット作成 ・PP作成 3. 発表原稿を作成する。 ・発表原稿作成	資 ： 担当した国の特色をまとめ、リーフレットやPPを作成できる。 〈作品分析〉 思 ： 調べた内容をもとに発表原稿を作成することができる。 〈ワークシート分析〉	調べた内容を絵図を効果的に使ってPPを作成できる	調べた内容をもとにリーフレットにまとめることができる。担当した内容を発表原稿にすることができる。
3	3	1. 班単位で発表する。	資 ： 担当した項目を資料を活用してわかりやすく発表することができる。 〈様相分析〉	各項目をわかりやすく発表することができる。	担当した内容を発表することができる。
		2. 発表内容を聞き取る。 ・ワークシート ・相互評価カード	知 ： 各班が発表した内容を聞き取り、学習プリントに記入することができる。 〈ワークシート分析〉	国の特色がわかるように発表内容を整理してワークシートに記入できる。	発表内容をワークシートに記入できる

4	1	1. EUとしてのまとまりを確認する。	知：EUについて地域的特色を理解することができる。	EUの地域的特色をまとめるとともに外国との関係で理解することができる。	EUの地域的特色をまとめることができる。
---	---	---------------------	---------------------------	-------------------------------------	----------------------

5 本時 10月 日() 単元計画 第3次の3 第 校時 学習室にて

(1) 本時の指導観

前時までに生徒は、インターネットや図書館などで、調べる国の情報を集め、発表資料としてリーフレットやプレゼンテーションにまとめている。「紹介したい国」について皆に紹介したい内容をわかりやすくまとめている。

本時は、各自の夏休みの課題であるレポートをもとに各班でまとめた「ヨーロッパの国」について、リーフレットやプレゼンテーションを通して、ヨーロッパの国についての情報をわかりやすく伝えていくことをねらいとしている。

そこでまず、学習のめあてを確認させ、電子黒板を用いて、世界地図からヨーロッパの位置を確認させる。次に、二つの班の発表を行っていく。自分たちが発表する国について作成したリーフレットを用いて、調べた国について伝えたいテーマをつかませる。その際、「聞いてほしい点」などについて説明をしていくよう指導する。そして、電子黒板を利用して、調べた国についてプレゼンテーションを行う。プレゼンテーションがスムーズに行えるように、T2がPCの操作を支援していく。発表を聞く姿勢をとらせるとともに、「国の特色」など印象に残った事柄をワークシートに書き取らせていく。班発表のあとに、評価活動として、発表内容について、他の班からの評価を行う。その際、工夫している点・新しくわかった点に着目して評価を行っていくよう助言する。最後に、各班の発表のうち「日本との関係」に関わるものをパネルにしておき、ふりかえりの中で提示する。日本との関係をおさえることで世界に目を向けさせていく。

(2) 主眼

自分たちでまとめた内容を進んで、工夫して発表することができる。また、他の発表を受容することができる。

(3) 準備

- ①教科書 ②地図帳 ③ワークシート ④リーフレット ⑤電子黒板 (PC)
⑥評価カード ⑦学習ファイル ⑧パネル

(4) 過程

学習活動・内容	準備	手だて (○) と評価 (◇)	形態	配時
1. 本時のめあてを確認する	① ②	○本時のめあてと班発表の留意点を確認させる。	一斉	3
「行ってみたい国」を紹介しよう。～ヨーロッパの国々～				
○ヨーロッパの位置と国を確認する。 ・提示された世界地図にヨーロッパの場所を書き示す。	⑤	○地図帳で位置を確認させる。 P1~2,P27~28を指示する。 ○電子黒板に世界地図を提示し、生徒にヨーロッパを示させる。 ◇地図を正しく示すことができる。 (様相分析) ○ヨーロッパの拡大地図を示し、ヨーロッパの位置を示す。	個	7
2. 二班の発表を行う。 ○A班の発表を行う ・リーフレットを用いて説明する。 ・プレゼンテーションを行う	③⑥ ④ ⑤	○発表及び、発表を聞く態度と相互評価表について指示する。 (1班×10分) ○電子黒板にリーフレットを提示しておく。(T2) ○プレゼンテーションがスムーズに行くようにPCの操作を支援する(T2) ◇国の特色をわかりやすく発表する (様相分析) ○国の特色をワークシートに書き取らせていくよう、机間巡視を行い支援する。 ◇国の特色をまとめることができる (評価カードチェック)	班	10
・評価活動を行う。 ・発表班は自己評価を記入する。 ・評価カードに班発表の評価を表に記入し、発表班の評価を行う。	⑥	○発表班の評価を良かった点に着目して評価している生徒に発表させる。 ◇相互評価ができる。 (評価カードチェック)	個 一斉	5
○発表班は入れ替わる。		○スムーズな班交代を支援する。		2
○B班の発表を行う。 ・リーフレットを用いて説明する。 ・プレゼンテーションを行う ・評価活動を行う。	⑤ ⑥	○A班の発表と同様に生徒の支援を行う。	班	10
			個 一斉	5
4. まとめ ・次時の学習の予告を聞く。	③⑦ ⑧	○日本との関係をふりかえり、発表全体の指導を行う。 ○評価カードを回収する。	一斉	8

社会科評価カード

2年	3組	番	
----	----	---	--

1. 他班の発表を評価しよう。(ABCDで評価しよう)

(1) () 班の発表

①調べた国	
国の特色 (発表からその国について わかったことを書き取っていきこう)	
②発表態度	A B C D
③声の大きさ	A B C D
④工夫の程度や発表のわかり易さ	A B C D
⑤総合評価	A B C D
⑥よかったところを書こう	

(2) () 班の発表

①調べた国	
国の特色 (発表からその国について わかったことを書き取っていきこう)	
②発表態度	A B C D
③声の大きさ	A B C D
④工夫の程度や発表のわかり易さ	A B C D
⑤総合評価	A B C D
⑥よかったところを書こう	

2. 自己評価（自分の発表を振り返ろう）
（A B C Dで評価しよう）

①調べた国と テーマ	
②発表態度	A B C D
③声の大きさ	A B C D
④総合評価	A B C D
⑤工夫したところ（頑張ったこと）	

ワークシート ①

2年	組	番	
----	---	---	--

1. 班で調べる国を決めよう。

①班員の調べてきたレポートの読み合わせを行おう。

↓

②レポートの中から1つ自分たちの発表する国を決めよう。

--

③みんなが注目するようなテーマ（見出し）を考えよう

--

2. 資料作成の分担分けをしよう。

①リーフレット作成係

()・()・()

②パワーポイント作成係

()・()・()

3. 発表会の仕事割りをしよう

①司会 ()

②リーフレット説明 ()

③プレゼン説明担当 ()・()

④PC操作 ()・()

⑤発表原稿作成係 ()・()

ワークシート②

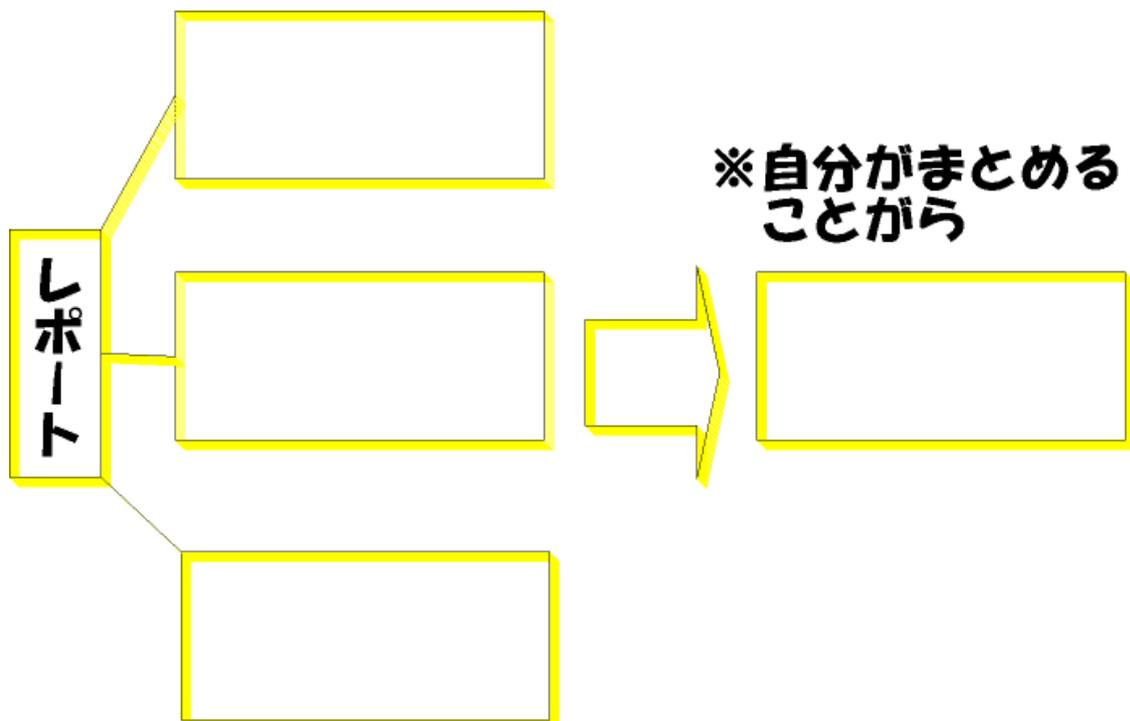
紹介する内容を決めよう。

- ①レポートを参考にみんなに紹介したい内容（特色）を取り上げよう。
- ②自分がまとめる内容（特色）を決めよう。
- ③テーマに沿って、取り上げた特色をわかりやすく、内容を濃く、まとめ直す。

※注意！！

箇条書きだけだと発表会で話す内容が増え、みんなに伝わりにくい。
文章が多いとみんなが読みづらい。
わかりやすくまとめることがポイント

※参考にしたい内容



ワークシート ③

2年	組	番	
----	---	---	--

※模造紙のレイアウトの例

国名

地図

テーマ

特色1

特色2

特色3

まとめ&感想

◎自分が調べて、まとめる内容・特色。

テ ー マ	→	(まとめる項目：)
-------------	---	------------

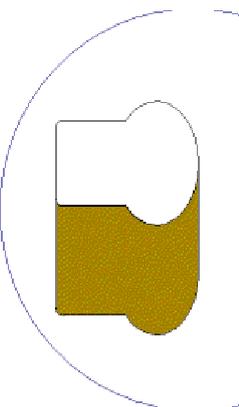
国名

テーマ

挨拶

お金
△△=〇〇円

ある日のご飯

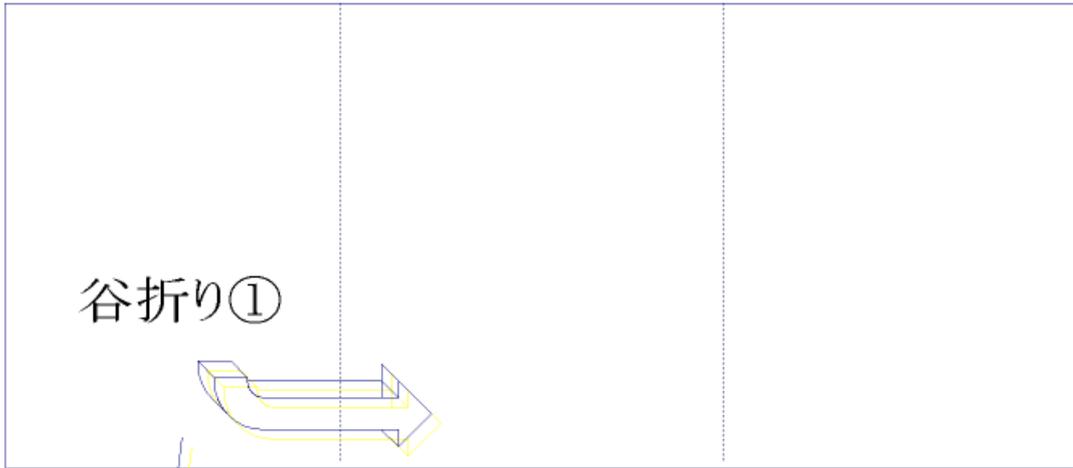


伝えたいこと

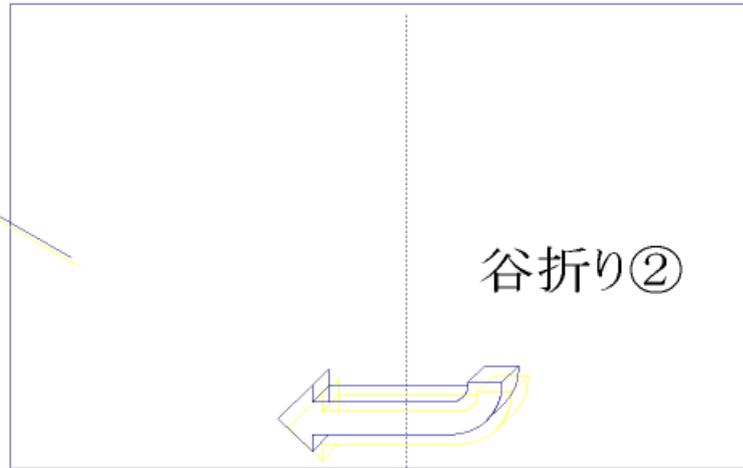
(みんなが知らない、
驚くようなことなど)

日本から
どれくらい、
遠いか、
日本との
関わりはなど

リーフレットの作成



三つ折り



表紙

地形図



ワークシート ④

※日本人学校のシート参照

ワークシート⑤

リーフレット・模造紙のレイアウトを考えよう
縦横自由に使って、見やすいレイアウトにしよう



2年 () 組 () 番 ()

ワークシート④

ヨーロッパのくに国にある日本人学校

【イギリス】

- ロンドン日本人学校（特支「テムズ学級」）〈公式サイト〉- 補習授業校を併設。

<http://www.thejapaneseschool.ltd.uk/nihonjingu/index.html>

E-mail

ron-nichi@thejapaneseschool.ltd.uk

【イタリア】

- ローマ日本人学校 〈公式サイト〉

<http://www.mclink.it/assoc/sc.gs/>

E-mail

s.g@mclink.it

- ミラノ日本人学校 〈公式サイト〉

<http://www.mngitalia.net/>

E-mail

info@mngitalia.net

【オーストリア】

- ウィーン日本人学校 〈公式サイト〉

<http://www.japaneseschool.at/>

E-mail

jsw@japaneseschool.at

【オランダ】

- アムステルダム日本人学校 〈公式サイト〉

<http://www.jsa.nl/>

E-mail

amsterdam@jsa.nl

- ロッテルダム日本人学校 〈公式サイト〉

<http://www.jsrotte.nl/>

E-mail

jsrotte@wxs.nl

【スイス】

- チューリッヒ日本人学校 〈公式サイト〉- 補習授業校を併設。

<http://www.jszurich.ch/>

E-mail

jszurich@bluewin.ch

【スペイン】

- バルセロナ日本人学校 〈公式サイト〉

<http://www.colegiojaponesbcn.net/>

E-mail

fpcjap@japonesa.e.telefonica.net

- マドリッド日本人学校 〈公式サイト〉

<http://www.cjmspan.com/>

E-mail

cjm@cjmspan.com

【チェコ】

- プラハ日本人学校 〈公式サイト〉

<http://www.jschool.cz/>

E-mail

jschool@volny.cz

【 ド イ ツ 】

○ベルリン日本人国際学校< 公式サイト >

<http://www.jap-schule-berlin.de/>

E-mail

info@jap-schule-berlin.de

【 ハ ン ガ リ ー 】

○ブダペスト日本人学校< 公式サイト >

<http://www.bpjpschool.hu/>

E-mail

bpjpschool@bpjpschool.hu

【 フ ラ ン ス 】

○日仏文化学院 パリ日本人学校< 公式サイト >

<http://www.parinichi.com/>

E-mail

info@parinichi.com

【 ベ ル ギ ー 】

○ブラッセル日本人学校< 公式サイト >

<http://www.japanese-school-brussels.be/>

E-mail

office@japanese-school-brussels.be

【 ポ ー ラ ン ド 】

○ワルシャワ日本人学校< 公式サイト >

<http://www.japoland.pl/gakko/>

E-mail

gakko@japoland.pl

【 ル ー マ ニ ア 】

○ブカレスト日本人学校< 公式サイト >

<http://www.jpsschool.ro/>

E-mail

JPSSBucharest@gmail.com

【 ロ シ ア 】

○モスクワ日本人学校< 公式サイト >

<http://www.mosnichi.com/>

E-mail

mosnichi@co.ru

※資料集やインターネットで調べるのが難しいことや

その国の特色などを詳しく調べたい場合などは、上記の日本人学校にメールを送って質問したり、相談したりするのも良いでしょう。

※相手方に失礼のないように質問やアンケートをお願いしましょう。

①書き出し → ○○日本人学校様へ 春吉中学校2年生の△△です。

②学習内容を伝える → 社会科の授業でヨーロッパの国について調べています。
私たちは（ ）について調べています。

③質問内容とお礼 → (質問) についてお願いします。このたびはお忙しい中ありがとうございました。宜しくお願ひします。※返信がきたらお礼のメールを送ること

2 年

組

番

ワークシート⑥

発表原稿をつくろう () 班

	担当者	キーワード・話す内容	スライド番号他
1	司会者 ()	<ul style="list-style-type: none"> 今から私たち () 班の発表を 始めます。(気を付け・礼) 私たちは (国名) の (テーマなど) について調べました。 ではリーフレットの説明をお願いします。 	PPT係 () スライド①
2	()	<ul style="list-style-type: none"> リーフレットを見て下さい。 *見開きについて説明する。 キーワード① () キーワード② () キーワード③ () 次にスクリーンを見て下さい。 	リーフレット *ポイントを簡潔に 説明する。
3	()	<ul style="list-style-type: none"> スクリーンを見て下さい。 私たちが調べた (国名) は ヨーロッパのここに位置します。 <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	スライド (②) *日本との位置や時間 などについての説明 
4	()	<ul style="list-style-type: none"> 次に (特色1) についてです。 <div style="border: 1px solid black; height: 60px; width: 100%;"></div>	スライド (③)
5	()	<ul style="list-style-type: none"> 次は (特色2) についてですが、 <div style="border: 1px solid black; height: 60px; width: 100%;"></div>	スライド (④)

6	()	<p>・次は (特色3) についてですが、</p> <div data-bbox="517 309 1034 488" style="border: 1px solid black; height: 80px; width: 100%;"></div>	スライド (⑤)
7	()	<p>・ 日本との関係 ですが、</p> <div data-bbox="517 622 1034 801" style="border: 1px solid black; height: 80px; width: 100%;"></div>	スライド (⑥)
7	()	<p>・ (例: の日本人学校など) に (インタビュー、聞き取り) を したところ、</p> <div data-bbox="517 1025 1034 1205" style="border: 1px solid black; height: 80px; width: 100%;"></div> <p>ということがわかりました。</p>	スライド (⑦)
8	()	<p>・ (国名) を調べて</p> <div data-bbox="517 1339 1034 1518" style="border: 1px solid black; height: 80px; width: 100%;"></div> <p>ということがわかりました。 (感想を述べる)</p> <div data-bbox="517 1608 1034 1787" style="border: 1px solid black; height: 80px; width: 100%;"></div>	スライド (⑧)
9	司会者 ()	<p>・これで (国名) の発表を終わります。(気を付け・礼) *班員全員で整列してあいさつを行う。</p>	

